

# 災害時に心がけること

事前に備えていても、いざ災害が発生すると慌ててしまいがちです。次のことに注意して冷静に行動しましょう。

※キリトリ線で切り取って、冷蔵庫など目立つ場所に貼っておきましょう。

## 正確な情報収集と自主的避難を

テレビ・ラジオの気象情報や家庭周辺の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



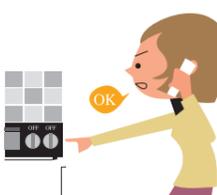
## 避難の呼びかけに注意を

市役所や消防団から避難の呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。



## 避難する前に

避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、親戚や知人などに避難する旨を連絡しましょう。



## 速やかに避難しましょう

避難勧告や避難指示が発令された場合は、速やかに避難しましょう。避難の際には警察・消防の指示に従いましょう。



## 動きやすい格好、2人以上で避難を

避難するときは、動きやすい格好をし、できるだけ2人以上で避難しましょう。



## お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや病気の人などは早めの避難が必要です。お互いに助け合いましょう。



## より安全な道を通りましょう

避難にはできるだけ安全な道路を通るようにし、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。



## 車での避難は控えて

車での避難は緊急車両の通行の妨げにもなります。徒歩で避難しましょう。



## 万が一、逃げ遅れたときには

無理をせず近くの丈夫な建物など安全な場所へ逃げましょう。



お年寄りや一人暮らしの人は、自分の所在を近所の住民や地区の民生委員などに必ず知らせましょう。

## 非常時持ち出し品チェックリスト

### 貴重品類

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 保険証



### 避難用具

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備電池
- ヘルメット・防災ずきん



### 非常食 (3日分)

- 乾パン
- 缶詰
- 飲料水
- 組立食器、缶切りなど



### 衣類

- 下着類
- 防寒具
- 雨ガッパ



### 生活用品

- 万能ナイフ
- マッチ、ライター
- 滑り止め付き軍手
- ビニール袋
- ビニールシート
- ひも、ガムテープ
- ティッシュ
- 裁縫道具
- 洗面用具、タオル



### 救急用具

- 常備薬 (3日分)
- 消毒液
- 湿布薬
- 包帯、ばんそうこう



### その他

- ベビー用品
- 母子手帳
- 介護用品
- 非常持ち出し袋



※キリトリ線



iOS



アンドロイド

お手持ちのスマートフォンなどに「FMプラふら」(無料)をインストールするだけでFMかのやの通常放送はもちろん、災害・緊急情報をリアルタイムで受信できます。文字放送、振動及び光による通知も行うため、聴覚障害者へも災害情報の伝達が可能です。

### FMプラふら

### FMかのや (77.2MHz)

台風の接近や大雨による通行止などの災害に関する情報や防災に関する情報を市民の皆さんに提供しています。緊急を要する場合は、市役所からFMかのやの放送に割り込む緊急割込放送でお知らせします。

### 〇平常時の防災情報の提供

毎月第2・第4水曜日 13時30分

### 〇利用方法

スマートフォンやタブレットなどiOS端末を使っている人は「App Store」の「FMプラふら」で「FMかのや」と検索するか、次のQRコードからダウンロードしてください。



### 防災マップ

過去に発生した災害情報等をもとに、土石流やがけ崩れ等の危険箇所を示したものが鹿屋市防災マップです。防災マップは市安全安心課、各総合支所住民サービス課、各出張所又は市ホームページから入手できます。防災マップには防災情報や避難所一覧等の情報も掲載していますので、事前に確認をお願いします。

### 〇下堀公民館、上小原分館の2か所は、耐震基準を満たしていないため、地震発生時はその他の避難所を利用してください。

## 防災情報を活用しましょう

### 鹿屋市防災マップ

防災マップは市安全安心課、各総合支所住民サービス課、各出張所又は市ホームページから入手できます。防災マップには防災情報や避難所一覧等の情報も掲載していますので、事前に確認をお願いします。

## 災害が起こりやすい環境

鹿屋市は、大部分が火山灰からなるシラス土壌で、肝属川をはじめとした多くの河川が縦横に流れています。加えて台風の影響が多いため、大雨や洪水、土砂崩れなどの災害が発生しやすい地域です。

### 市安全安心課 (3階) ☎ 0994-31-1124

# 災害に備える

これから大雨や台風等により、土砂崩れや河川の氾濫など災害が発生しやすい時期を迎えます。昨年は、観測史上最大の記録的な大雨が降るなど、災害はいつ発生するか分かりません。日ごろから災害に対し備えておきましょう。

## 観測史上最大の豪雨

昨年6月、九州南部を記録的な大雨が襲いました。気象庁の雨量計が設置されている下高限町吉ヶ別府では、6月の観測史上最大となる1,681ミリを記録。これは6月平均の約2.7倍の値で、年間平均降水量の約6割が1か月間で降ったことになりました。

市内では、幸い大きな災害は発生しませんでした。お隣の垂水市では3度の大規模な土石流が発生し、長期間に渡り国道が通行止めになるなど、大きな被害をもたらしました。

## 災害に備えた取り組み

市では、災害発生時に各機関が連携して救出・救護、避難誘導などの災害応急対策が迅速かつ適切に対応できるように、総合防災訓練や水防訓練、土砂災害避難訓練などを行っています。災害は事前の訓練や準備で被害を軽減することができます。皆さんのご家庭でも災害発生に備えて、普段から避難場所や避難経路を話し合ったり、非常時に持ち出すものを準備しておくことが重要です。

## 災害が発生したら

災害発生時の危険性が極めて高まっている地域の住民に対して、市が「避難勧告」や「避難指示」を行います。災害発生時に最も重要なことは「自らの命は自ら守る」という考え方のもと、一人ひとりがいち早く率先して避難することです。

また近年では、高齢化や過疎化の進行に伴い、災害時に一人では避難できない要援護者が増えてきており、地域において互いに支え、助け合う体制づくりが求められています。身の回りのお年寄りや病気の人などへの手助けをお願いします。

## 戸別受信機

戸別受信機は、町内会に加入している皆さんの世帯に無償で貸与している機器で、市役所等から放送する緊急・災害情報や定時の行政情報を受信することができます。町内会放送も聴くことができます。